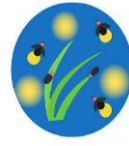




ほたる舞う学び舎 令和2年度(令和3年1月)号

学校だより



あきる野市立一の谷小学校 校長 池戸龍一

い 命・人権・平和を大切に
ち 力いっぱいがんばり
の 伸び伸びと
た 楽しく活動
に ニコニコ笑顔の絶えない
「いちのたに」の子

新年 新たな気持ちで 前を向いて

校長 池戸 龍一

明けまして おめでとうございます

この令和2年から令和3年にかけての年末年始は、様々な思いで過ごされたことと思います。コロナ感染予防のため、外出を自粛し、自宅で過ごした方が多い一方で、医療関係者はじめ大変な状況の中、過ごされた方も多いためと思います。改めて感謝の意を表したいと思います。

しかし、私たちの努力も感染状況の改善には至らず、昨日、首都圏（東京都他3県）に、緊急事態宣言が発令されました。今後、学校は子供たちのために、どう向き合うか、がさらに問われてくると思います。

私は年頭に当たり、今年の自身の指針として「躍動」と決めました。これは、今、イラストアーティストとして多方面で活躍している田村大氏が、スニーカーの世界的ブランドN社の新年のデザインについてのインタビュー記事を読み共感するものがあったからです。彼は、作品のテーマとして「躍動感」を挙げ、日本の伝統文化と新年の願掛けに触れながら、彼自身がコロナ流行に影響を受け、活動が止まってしまった際、こんな時だからこそ技術のレベルアップ、新しい表現に挑戦できた、と語っていました。私も、「そうだ、下を向いている場合ではない。学校はこれまで以上に感染予防に努めながらも、前を向き、子供たちに光を、温かさを、そして希望を与える太陽のような存在でなければならない！」と思ったからです。子供たちにとって、学校や教員に求めているものは何か、まさに「躍動」もその1つではないでしょうか。決して安易に行動するというのではなく、冷静かつ的確な判断力を備えた上で、臆することなく学びを止めないエネルギーとなる「躍動」する心が必要と考えます。

しかし、一人の力では何もできません。チーム一の谷小学校として、全教職員で知恵を出し合い、力を合わせて、今後の教育活動に取り組んでまいります。保護者・地域の皆様には、子供たちが未来に希望をもって、力強く前に進んでいけるよう、今まで以上にお力を拝借させていただきますよう、お願い申し上げます。



緊急事態宣言発令に伴って現時点での学校の対応

1月30日（土）に実施予定だった展示会は、現在、延期の方向で検討することとなりました。その他、変更等については、また学校の取組や様子については、本校ホームページ、一斉配信メールでお伝えしてまいります。ご理解ご協力のほどお願い申し上げます。